

# 宿泊施設における

令和2年5月21日作成  
(令和5年3月10日更新)  
鳥取県くらしの安心推進課

## 事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例

問合わせ先 新型コロナウイルス克服くらしの安心 相談・応援窓口	東部 県庁くらしの安心推進課 中部 中部総合事務所環境建築局 西部 西部総合事務所米子保健所	☎0857-26-7982 ☎0858-23-3982 ☎0859-31-9340
---------------------------------------	--	---

### 宿泊施設の営業場面ごとの感染拡大予防対策

#### 1 各場面の共通事項

##### <マスクの着用> 令和5年3月13日から適用

・マスクの着用は個人の判断に委ねられるものですが、営業者が感染対策上又は事業上の理由等により、利用者又は従業員にマスクの着用を求めることは可能です。

マスクの着用は場面に応じて適切に選択しましょう。

従業員のマスクの着用は、従業員の感染防止とお客様を守ることにもつながります。

マスクの着用を推奨する場面等、店舗の感染対策の内容を掲示しましょう。

##### <従業員がマスクを着用する場面の例>

- ・一定時間以上の会話や近い距離での接客

##### <お客様にマスクの着用を推奨する場面の例>

- ・換気が十分にできない場面
- ・混雑した場面
- ・大声を出す場面
- ・重症化リスクの高い方がいる場面 など

#### 2 従業員の体調管理

- ・従業員に出勤前に体温を測定させ、発熱や咳、咽頭痛等の症状がある従業員は自宅待機させましょう。

▶従業員の状態を事前に把握することが重要です。

- ・感染した従業員や感染疑いのある従業員の就業は禁止しましょう。

▶体調不良の方が申し出られるよう、休暇を取りやすい環境・体制を作りましょう。

#### 3 施設の管理・清掃等

- ・利用者に対する一般的な感染予防対策を記載した啓発物を各所に掲示しましょう。

▶手指衛生の徹底、体調不良時の申し出といった内容を記載しましょう。

- ・出入口、ロビー、飲食店、大浴場、トイレ、エレベーターホール等に手指の消毒設備を設置し、利用者が手指消毒を行いやすい環境を整えましょう。

- ・ロビー等の共用エリアや客室は定期的に窓を開けるなど十分に換気をしましょう。

▶窓がない場合は換気扇、扇風機なども活用して空気の流れを作って吸込口（入口）と吹出口（出口）を意識して空気を入れ替えましょう。また、空気の流れを阻害しないパーティションの設置や、十分な外気取り入れとあわせ、奥まった部分にもサーキュレーターで空気を送ることも効果的です。

- ① 窓を開けても風が入りにくい場合の工夫  
空気が入ってくる窓を小さく、空気を外へ出す窓を大きく開けて空気の流れを作りましょう。

## ② 窓がない場合の工夫

換気口も無い場合は、ドアを開けて扇風機などで部屋の外に空気を出す流れを作りましょう。また、換気口がある場合は、ドアを開けて扇風機などで部屋の中に空気を送り込む流れを作りましょう。

- ▶ 通路や階段等の外気が入りにくい場所は、常時換気しましょう。
- ▶ 空調に外気導入する機能がある場合は、外気導入に設定しましょう。
- ▶ 換気能力が落ちないように、換気扇や空調のフィルタを定期的クリーニングしましょう。

- フロントでは、宿泊者と従業員がともに咳エチケットを実践しましょう。
- エレベータ内が過密状態にならないよう人と人とが触れ合わない程度の距離を保ち、エレベータ内ではマスクを着用し、会話を控えるよう掲示しましょう。
- 共用洗面所には、ペーパータオルを用意しましょう。ハンドドライヤーを使用する場合は、定期的な清掃や消毒をしましょう。
- タッチパネル、フロントデスク、筆記用具、ロビーの家具、共用パソコン、エレベータのスイッチ、廊下や階段の手すり、ドアノブ、自動販売機のボタンや取り出し口、共用の履物、トイレ等の宿泊者が共用する部分は、利用頻度に応じて拭き取り清掃及び消毒液による消毒をしましょう。
- 喫煙室は使用時以外も常時換気し、吸い殻交換とテーブル清拭を頻繁に行いましょう。また、広さに応じて同時に利用可能な人数を掲示しましょう。
- 従業員だけが利用する事務室、厨房、リネン庫、休憩室等においても適切な感染予防対策を実行しましょう。休憩時に、休憩室を複数名で利用される場合は、マスク着用、ディスタンスの確保のほか、会話は控え、定期的な換気を心がけましょう。
  - ▶ フィジカルディスタンスの確保(特に飲食を行う際)、換気の確保、共用物の定期的な消毒、入退室の際の手指衛生の徹底といった対策を行いましょう。
- 感染予防対策に万全を期していることや具体的な対策を従業員で共有しましょう。
- 感染予防のためサービス内容の変更・中止も検討しましょう。
  - ▶ サービス内容を変更・中止する場合は、その旨を掲示しましょう。
- 新型コロナウイルス感染予防対策協賛店はステッカーを入口に掲示しましょう。
- 鳥取県新型コロナ対策認証店はステッカーを入口に掲示しましょう。

## 4 接客

- 接客時には咳エチケットを実践しましょう。
- こまめな手洗い又は手指消毒といった手指衛生を徹底しましょう。
- 直接対面で接客するときは、正面を避けるなど、可能な範囲で人と人との距離（フィジカルディスタンス）を確保しましょう。

## 5 フロント業務

- フロントで手続き待ちの宿泊者が密集しないようにしましょう。
  - ▶ 間隔を空けて並んでいただけるよう立ち位置を示したり、分散して待機していただき呼び出し対応をしたり、客室等複数箇所で手続きを行うなど工夫しましょう。
- 長時間の対面を避けるため、オンライン決済の活用などフロントでの手続きを工夫しましょう。
- チェックインの際は、検温や健康チェックリストによって宿泊者の体調を確認し、発熱や咳等の体調の異変が生じた場合は速やかに申し出るよう伝えましょう。
  - ▶ お客様の体温確認のため、非接触型の体温計の導入も検討しましょう。
  - ▶ 体調不良の方は大浴場や売店等の共用部分の利用を控えるようお願いしましょう。

- 出入口に手指の消毒設備を設置し、入店時にお客様に手指消毒を要請しましょう。
  - ▶施設内での手指の洗浄や消毒の励行も呼びかけましょう。
- 宿泊客から体調不良の申し出があった場合は、医療機関の受診を案内しましょう。
- 団体客など通常接していない方を相部屋にする場合は利用者の同意を得ておきましょう。
- 館内・客室の案内は、従業員による説明ではなく、文書や動画を用意しましょう。
  - ▶用意できない場合は、フィジカルディスタンスを確保して説明しましょう。
- 団体旅行者を受け入れる場合は、代表者がまとめて手続きを行い、他の宿泊者は分散して待機するよう要請しましょう。
- 返却されたルームキー・キーカードは消毒しましょう。
- お客様に、大声での会話は控えていただくよう要請しましょう。
  - ▶施設内放送による呼びかけ等も有効です。

## 6 食事提供

- 部屋食やレストラン等で食事を提供する場合は、「飲食店における事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例」を参考にして、密閉、密集、密接の感染リスクを減らしましょう。
- 会場の分散や利用時間の延長により、混雑を緩和する方法を取り入れましょう。
  - ▶少人数での会食の場合もお酌や盃の回し飲みは控えるよう要請しましょう。
  - ▶乾杯はグラスが触れないように行うよう呼びかけましょう。
  - ▶お客様同士のお酌やグラスの回し飲みは避けるよう呼びかけましょう。
- 客室で食事を提供する場合は、できるだけ一度に料理を提供して従業員の入室回数を減らし、客室入室後は手指消毒してから料理を並べましょう。
- ピュッフェ方式で食事を提供する場合は、一回の料理取り分けごとに新たな小皿を使用し、取り分け用のトングや箸を共用する場合は、手指の消毒を徹底しましょう。
- 下膳作業を行った従業員は手指消毒をしましょう。

## 7 入浴（大浴場）

- 浴場や脱衣所は定期的に窓を開けたり、換気扇を常時使用するなど十分な換気を行いましょう。
- 浴室入口に、混雑時の利用を控えるよう掲示したり、従業員から声かけを行うなど、同一浴室内に一度に多人数が入室することのないようにしましょう。
  - ▶脱衣場や洗い場等が混雑している場合は時間をおいて利用するなど、フィジカルディスタンスを確保してもらうような行動を求めましょう。
- 浴室内ではフィジカルディスタンスを確保し、会話は控えるよう注意書きを掲示しましょう。
- 浴室内の備品（ドライヤー、ソファ、マッサージ機、体重計等）はこまめに清拭消毒し、使用者も使用の際に清拭消毒するよう貼り紙等で要請し、消毒用品を備え付けましょう。
- 浴場で貸したタオルを設置する場合は、手指消毒を徹底するよう呼びかけましょう。
- 化粧品・ブラシ等は持参するよう要請しましょう。
  - ▶共用の化粧品を置く場合は、使用の際にボトル等の触れる部分を清拭消毒するよう要請し、消毒用品を備え付けましょう。
  - ▶ブラシを用意する場合は、使用者ごとに消毒済みのものを使用できるようにしましょう。

## 8 チェックアウト後の客室及び浴場清掃等

- 清掃は、窓を開けて十分に換気してから作業を開始しましょう。

- ドアノブ、スイッチ、リモコン、ハンガー、スタンド、電話機、ポット、洗面所のレバー、備え付けのアメニティ、館内用スリッパ、外出用の下駄、浴場のロッカー内部など、宿泊者がよく触れる部分は入念に拭き取り清掃及び消毒液による消毒をしましょう。
- ▶チェックアウトの際には、チェックアウト用のタッチパネル、精算機等も消毒しましょう。

## 9 その他

- 送迎車は、換気を徹底（外気導入モード、窓開け換気の実施）し、運転席と後部座席をビニールシート等で仕切る等の対策でも換気は徹底しましょう。
- 客室のゴミを回収し一時保管する場合は、ビニール袋に入れて密封保管しましょう。
- ゴミ出しの後は、必ず手を洗いましょう。
- 従業員の制服等はこまめに洗濯しましょう。